研究課題番号	2-2104
研究課題名	脱炭素トランジション：イノベーションとライフスタイル変容の複数モデル評価
研究実施期間	2021 年度～2023 年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	杉山昌広

１．委員の指摘及び提言概要

2050 年のカーボンニュートラル実現を目指すシナリオを評価分析するために、わが国の異なる統合評価モデル・エネルギーシステムモデルを活用し将来の関連イノベーション技術情報を含め脱炭素へのトランジションの研究を行い、それぞれ不確実性を持ちつつ 2050 年には大気からの CO_2 除去（CDR）の重要性を評価したことは大きな成果である。また、実現可能性の分析のための技術イノベーションデータベース作成と専門家アンケート調査を行ったこと、食生活分野の脱炭素という観点からライフスタイル変容を議論したことはユニークなチャレンジであった。今後、モデル間に差異のある結果を詳細に検討することや、新たなイノベーションの組み込み、最適パスの探索やそのための最適化原理の導入可能性などの検討を期待する。

２．採点結果

評価ランク：A